

アンサンブル・アルカート 合奏協奏曲コンサート

Ensemble Arcart Concerto Grosso Concert

ヘンデル

HÄNDEL

合奏協奏曲 第1番 ト長調 HWV 319

カール・ジェンキンス

JENKINS

合奏協奏曲「パラディオ」

ブロッホ

BLOCH

合奏協奏曲 第1番 B.59



指揮 海野幹雄

2021

6.6日

iichiko

音の泉ホール

13:30 開場 / 14:00 開演
(15:30 終演予定)

全席指定 | 1,000円 ※未就学児入場不可

チケット発売 | 4月17日(土)より

トキハ会館3階プレイガイド … 097-538-3111

エトウ南海堂 … 097-529-7490

※当日券は13:00よりiichiko音の泉ホール入場口にて販売します

抗争Concertatioしつつ 協力Concertoせよ

| 井手口彰典 (音楽社会学) |

合奏協奏曲(コンチェルト・グロッツ)という音楽形式をご存じだろうか。「ピアノ」協奏曲や「ヴァイオリン」協奏曲ならばよく目(耳?)にするが、「合奏～」となるとあまり馴染みがない、という方も多いのではないかな。

ラテン語で「抗争」、イタリア語で「協力」や「一致」を意味するコンチェルトが音楽史に登場するのは16世紀のことだ。やがてバロック時代に入るとコンチェルトは器楽合奏の重要な形式の一つとして確立されるが、それらは大きく3種類に分けられる。すなわち、「ソロ・コンチェルト」、「コンチェルト・リピーエーノ」、そして「コンチェルト・グロッツ」である。1つ目の「ソロ・コンチェルト」は、今日私たちが一般的にイメージする協奏曲の直接的なご先祖様だ。他方、「コンチェルト・リピーエーノ」はコンチェルトと名乗りつつも独奏楽器(群)を持たない合奏曲である。では「コンチェルト・グロッツ」とは何か。簡潔に言えば、それは多人数による大合奏部(こちらがコンチェルト・グロッツと呼ばれる)と、数名程度の小合奏部(コンチェルティーノ)とが、強弱・大小といったメリハリをつけながら互いに「抗争しつつ協力する」音楽、ということになる。

コンチェルト・グロッツはバロック時代に多数書かれたが(たとえばヘンデル)、やがて古典～ロマン派の時代になるとソロ・コンチェルトの方が主流となる。だが20世紀以降、バロック音楽の見直しもあって、この形式を採用する例が再度見られるようになってきている(ブロッホやジェンキンス)。それぞれの時代において「抗争」と「協力」がどのように描き分けられているのか、聴き比べてみるのも一興だろう。



海野幹雄 (指揮)

MIKIO UNNO

音楽一家に生まれ(父は元NHK交響楽団コンサートマスター海野義雄、母は元東京都交響楽団首席チェロ奏者海野ユキ恵)、14歳より母にチェロの手ほどきをうける。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て、桐朋学園大学アンサンブルディプロマコース修了。その後、洗足学園大学ソリストコースにおいて更に研鑽を積む。これまでに第20回霧島国際音楽祭特別奨励賞、第14回川崎市音楽賞コンクール最優秀賞、第7回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション入選、第12回全日本ソリストコンテストグランプリ等、数々の賞を受賞。全国の主要なプロオーケストラに首席チェロ奏者として客演しているほか、一般財団法人地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」登録アーティストとしても活躍の場を広げ、指揮・編曲・出版の分野でも活動、現代音楽の演奏にも定評がある。これまでにチェロを倉田澄子、堤剛、木越洋、山崎伸子、ルートヴィヒ・クヴァントの各氏に師事。

【海野幹雄公式サイト】



アンサンブル・アルカート

ENSEMBLE ARCART

「アルカート」とは『弓で弦を弾く人』という意味。iichiko総合文化センター主催の人材育成事業「MAROプロジェクト2008」に参加するため、大分県内のアマチュア奏者4人で結成し、ドヴォルザーク弦楽四重奏曲『アメリカ』で出演を果たす。

その当時のメンバーが中心となり、弦楽合奏団を編成。海野幹雄のもと、芸術性の高いアンサンブルを目指す。(あくまでアマチュアなので、過度な期待はお控えください)

出演メンバー等、最新情報はQRコードよりご確認ください。(随時更新)



| お願い | ●演奏中および楽章間の客席への入退場は制限させていただきます ●公演中止の場合を除き、購入後のキャンセル・変更・払戻しはできません ●新型コロナウイルス感染症対策のため、前後左右を1席ずつ空けた座席にて販売いたします



株式会社

イズタ・バイオリン

当店販売の楽器・弓には「イズタ・バイオリン保証カード」がついています。

ご購入者を対象に、永年の楽器保証サービスを行います。詳しくは当店スタッフにお問い合わせください。

<https://www.izuta-violin.co.jp/>
info@izuta-violin.co.jp

〒810-0041 福岡市中央区大名2-9-29 第2プリンスビル 1F

TEL:092-713-7536 FAX:092-713-7904

OPEN 10:30 CLOSE 18:30 定休日:毎週木曜日(祝日の場合は営業致します。)